

FOR IMMEDIATE RELEASE

エクイニクスの Ad-IX エコシステムがグローバルで活発に形成

顧客として、MediaMath、AdJuggler、BrightRoll、RocketFuel がエクイニクスを利用

カリフォルニア州レッドウッドシティー—2013年10月7日—インターコネクションおよびデータセンターサービスをグローバルに展開する [Equinix Inc.](#) (Nasdaq: EQIX、以下エクイニクス) は本日、同社の Ad-IX™エコシステムが世界中で活発に形成されており、エコシステムに参加するアドテクノロジー (アドテック) 企業が 85 社を超えたと発表しました。4月の Ad-IX エコシステムの発表以降、Ad-IX には MediaMath、Casale Media、AdJuggler、BrightRoll、Rocket Fuel といったグローバルで著名な顧客が次々に接続しています。

発表のハイライト

- アドテックプロバイダー各社は、広告入札と広告配信をより高速化するために、エクイニクスおよび同社の [Ad-IXエコシステム](#) に注目しています。エクイニクスでは、アドエクスチェンジ、デマンドサイドプラットフォーム (DSP)、データアグリゲーターといった広告入札プロセスにおけるすべての事業者同士が相互接続することによって、ネットワーク遅延をミリ秒未満に低減し、データ分析により多くの時間をかけられるようになります。また、広告購入者が入札で購入できる広告インプレッションの価値をより正確に算出できるようになり、アドエクスチェンジにおけるインプレッションあたりの入札を増加できます。
- デマンドサイドプラットフォームを展開する [MediaMath](#) は、Platform Equinix™のグローバル拠点を活用し、ニューヨーク、シカゴ、シリコンバレー、パリ、チューリッヒ、香港、東京、サンパウロの各都市に PoP (points of presence) を構築しました。世界中に PoP を配備することによって、MediaMath はあらゆる市場のインベントリー用のサプライサイドプラットフォームからデータサプライヤーに及ぶ幅広いパートナーと活発にピアリングし、同社の TerminalOne Marketing Operating System™の機能を拡張することが可能になります。
- プログラム化されたシステムによって広告媒体を購入できるため、現在、広告市場では MediaMath との接続が非常に重要になっています。MediaMath では、TerminalOne Marketing Operating System のすべてのチャンネルにわたって 50 ミリ秒未満で 200 万 QPS (クエリー/秒) 以上という SLA を保証するため、高い相互接続性を必要としています。そのため、これまで同社の技術者は各市場ごとにパートナーを見つけ出し、既存のパブリックエクスチェンジやプライベートインターコネクションを使って事前に接続を確保する必要がありました。MediaMath は、Ad-IX エコシステムを活用することで従来のプロセスを自動化し、時間とコストを削減しました。また、同社のグローバルピアリングプロセスに対する透明性も高まりました。
- オンラインメディアおよびテクノロジーのサプライサイドプロバイダーである [Casale Media](#) は、今年になってこれまで、ヨーロッパ、アジア、米国における 5 カ所の IBX®データセンター (アムステルダム、シリコンバレー、ワシントン DC、香港、ニューヨーク) を利用しています。Casale Media は大手メディア事業者と連携し、ブランドの保護と、広告主およびパブリッシャーの管理に力を注いでいます。

- 最初のリアルタイムアドサービスで、セルフ・パーフェクション・アルゴリズムを備えた最適化プラットフォームである **Optimax®**や、完全に透過なリアルタイム入札管理テクノロジーである **Index by Casale Media** といった **Casale Media** の強みは、**Platform Equinix** を通じた他の企業との **相互接続**によって飛躍的に高められてきました。同社は複数の **IBX** データセンターを活用することによって、ネットワークコストを大幅に削減しています。
- **BrightRoll** は、2013年4月に、デジタルビデオ広告業界で最速のリアルタイム入札 (RTB) ソリューションである **VideoRTB+**を発表しました。このソリューションを利用できるのはエクイニクスの **IBX** データセンターだけです。**BrightRoll** は、公衆網の代わりにエクイニクスの **Ad-IX** プラットフォームを利用して同社のアドエクステンジのトラフィックを処理することで、収益を改善しています。具体的には、RTB ネットワークの遅延を 80%減らし、平均の入札応答時間を 10%短縮しました。
- また **BrightRoll** は、デマンドサイドプラットフォーム (DSP) のトップ企業である **Rocket Fuel** と協同で、公衆網接続の代わりに **VideoRTB+**を使用した場合の広告応答率の変化をテストしました。その結果、ビデオ広告インベントリの購入者の入札成功率が 48%向上しました。
- エクイニクスは、11月13日カナダのトロントで開催される **BrightRoll Video Summits** (BRVS) に協賛いたします。イベントでのミーティングを希望される場合は、ad-ix@equinix.com までご連絡をお願いいたします。

MediaMath 最高情報責任者 (CIO) の **Tom Craig 氏のコメント**

「当社の **TerminalOne** のユーザーが接続してデータを取得するパートナーの数を考慮すると、4大陸にある複数のエクイニクスのデータセンターを利用したことは間違いなく正しい判断でした。**Ad-IX** へ参加することで遅延が低下し、既存のパートナーに対する安定性も向上しました。またトランジットにかかるコストを削減することもできました。**Platform Equinix** を通じて当社は新しいパートナーを見つけることができ、世界中を網羅したオープンなネットワークに恵まれていることを実感します」

Casale Media 戦略担当バイスプレジデント **Andrew Casale 氏のコメント**

「ペースの速いインターネット広告の世界では、誤った判断は許されません。お客様は迅速かつ柔軟なブランド広告の購入を当社に委任しています。これは当社にとって重要な差別化であり、それゆえに複数の地域に拠点を配備して信頼性の高い堅牢な **Ad-IX** エコシステムを形成しています。エクイニクスは、当社と当社のテクノロジーをお使いいただくお客様にとってなくてはならない存在です」

AdJuggler テクノロジー担当バイスプレジデント **Ben Lindquist 氏のコメント**

「競争の激しい現在のアドテック市場では、企業は広告業界における各事業者の最適な組み合わせと、入札を成功させるために必要な低遅延で高速なテクノロジーが必要です。エクイニクスの **Ad-IX** エコシステムは、この両方にとって最良の環境です。バリューチェーンにおいて他のアドテック企業に直接接続することによって、パブリッシャーと **AdJuggler Platform™** 上のネットワークは収益を最大化しながらビデオおよびモバイル広告のリアルタイム入札が可能になります」

451 Group シニアアナリスト **Jim Davis 氏のコメント**

「アドテック市場は、低遅延ネットワークが競争上きわめて重要になる金融取引エクステンジと同様の変化をしています。オンラインの広告業界はスピードとパフォーマンス、それにエコシ

システムに参加する業界のさまざまな事業者と、参加するすべての企業のビジネス成長につながるデータセンター内で接続する方法を追求しています」

エクイニクスクラウド&コンテンツ担当ゼネラルマネージャー **Chris Sharp** のコメント

「オンライン広告業界における当社のお客様は、広告の入札と配信を高速化したいと思っています。エクイニクスは、Ad-IX エコシステムによりこうしたニーズに応えています。エクイニクスは、アドテック企業がアドバリューチェーンに接続し、より効果的で効率的な広告配信を通じてパフォーマンスと売上の向上が可能になるよう取り組んでまいります」

参考資料

- [エクイニクスの Ad-IX エコシステム—遅延の低減とビジネス機会の拡張](#) (ブログ、英語)
- [BrightRoll 顧客事例](#) (PDF、英語)
- [エクイニクスの Ad-IX と BrightRoll](#) (ビデオ、英語)

Equinix について

Equinix, Inc. (Nasdaq: EQIX) は、世界で最もネットワーク密度の高いデータセンターにおいて、4,000 社以上の顧客企業同士、ならびにパートナー企業との間を、直接インターコネクションを行う環境を提供しております。現在、アメリカ、ヨーロッパ、アジア太平洋における 31 の戦略的都市において、世界の様々な企業に Equinix のインターコネクションプラットフォームを活用していただいています。 www.equinix.co.jp を参照ください。

将来の見通しに関する記述について

本ニュース・リリースには、リスクおよび不確実性を伴う将来の見通しに関する記述が含まれております。こうした将来の見通しに関する記述において言及されている予測と実際にもたらされる結果との間には、大幅な相違が生じる場合があります。そのような相違を生じさせる要因としては、IBXセンターの取得、運営および建設上の問題、Equinixのサービスに関する開発、設置、および提供上の問題、既に関してあり、または今後買収する予定の企業との統合に関連して発生する想定外の費用または問題、新たに開設ないし取得したデータセンターにおける顧客からの収益の大幅な欠如、適宜計画される資金調達の未完遂、既存の競合先ないし新規競合先との競争、キャッシュ・フロー余力の十分性あるいは未払負債ないし新規の負債を返済するための資金調達能力、主要顧客とのビジネスにおける損失あるいは減退、Equinix, Inc. が米国証券取引委員会に適宜提出する資料に記載されているその他のリスクが含まれますが、これらに限定されません。詳細については、Equinix, Inc. が米国証券取引委員会に提出した直近の四半期報告書および年次報告書をご参照ください (ご要望に応じ、Equinix, Inc. より入手可能です)。エクイニクスは、このニュース・リリースに含まれる将来の見通しに関する情報を更新するいかなる義務も負いません。

EquinixおよびIBXは、Equinix, Inc. の登録商標です。International Business Exchangeは、Equinix, Inc. の商標です。

###

本件に関するお問い合わせ先：

エクイニクス・ジャパン株式会社
マーケティング 武堂貴宏
TEL: 03-6402- 6970 (代表)

